



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和4年3月9日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

卒業おめでとう！遙かなる未来（あす）へ！

56人の尾倉中の3年生！卒業おめでとう。みんなと過ごした1年間の思い出が今、脳裏を駆け巡っています。計り知れない56人のパワーと可能性に驚き、喜び、感動した年月でした。一人一人の個性が発揮でき、集団としての力になっていったすばらしい学年だったと思います。これからも自分の可能性を信じて予測困難な時代を、そして輝かしい未来を生きていってほしいと思います。

これから生きていく中でみんなに言いたいことが2つあります。まず、お互いに相手を叱咤激励できる『親友』を作ってほしいことです。先生が大学に落ち、教師への夢を捨てようとしたとき、先生の高校時代の友人が『おまえ、いつになったら教師になるんか！教師になることは簡単に捨てられる夢なんか！いいかげんにせいよ！』と真剣に殴ってくれました。（⇒ドラマのような本当の話です。）今の先生があるのは彼の一言だと、心から感謝しています。みんなも共に自分の生き方や人生を語り合うことのできる親友を作ってください。

～人は簡単に夢を捨てますが、

夢は決してあなたを捨てないのだから・・・～

次に、みんなの人生に巡ってくるたくさんの『あい(AI)』を大切にしてください。『あい』は英語では『I』ですね。きっと自分自身を大切に、誇りをもって生きていこうという意味で大文字なのかもしれません。人と人が出会うこと、この56人+先生方が奇跡的に出会ったことも『会・逢(あい)』です。人が人を大切に思うこと、愛しく思うこと、離れたくないこと、その人がいれば勇気が湧くこと、これが『愛(あい)』です。人と人が別れること、離ればなれになること、逢いたくてもあえないこと、涙を流すこと、これも『哀(あい)』です。勇気ある、心優しい人間になって、自分の生き方を信じて生きていくためにもこれらの『あい』を大切にしてください。人は多くの悲しみを覚え、また、人の悲しみを自分のこととして考えることができた時こそ『優しく』なれるのですから・・・。（優しいという感じは、「人」が「憂う(うれう)＝悲しみのこと」と書きます)



大きな希望を胸に尾倉中の門をくぐり、みんなの入学を桜の花が笑顔で祝福してくれた3年前の春。緊張しながらも、目を輝かせて参加した対面式。新しい仲間、新しい先生と思切り歩き、笑い、怒られ、楽しんだふれあい合宿。3年生の迫力に圧倒されながらも、みんなで協力した体育大会。初めての文化学習発表会、初めての中学校での合唱。日頃は見ない生き生きとした姿がそこにはありました。1年生として、勉強に行事に確かな基礎を築いた1年間でした。



先輩になった2年生。新型コロナウイルス感染症拡大のため、ほとんどの行事が中止や縮小になり、悔しさを覚えた1年でした。その中で、体も大きくなり、自覚をもって参加した体育大会。規模は縮小になりましたが、初めての公式戦、緊張感漂う中、思いっきりプレーした中体連新人大会。来年の修学旅行を思い浮かべながら、全員で取り組んだモザイク画。コロナ禍の中、きつかったけど頑張った皿倉登山。最後まで楽しむことができたクラスマッチ。2年生として、上級生の自覚が少しずつ出てきた1年間でした。



最上級生となった3年生。最高の仲間と最高の思い出を作ることができた福岡、大分の修学旅行。最後の夏、汗と涙の中、友達の大切さを知った中体連夏季大会。最上級生の団結とパワーをほとばしらせた体育大会。感動を覚えた文化発表会での全員合唱、ムービー制作。お互いの存在を認め合いながら取り組んだ進路学習(北九州ゆめみらいワーク)、受験勉強。何回も何回も繰り返し練習した面接練習・・・。



多くの行事や学校生活で学んだことを胸にこの尾倉中学校を巣立っていく56名。

みんなが過ごした学級、この学年、この尾倉中学校はみんなの心の「HOME」です。そして、この3年間こそが、みんなが成長した「証(あかし)」です。苦しいとき、辛いときは、いつでも心の『HOME』尾倉中に来てください。そして、明日へのパワーを充電し、胸を張って、頭を上げて前へ進んでほしいと思います。

地球星歌より～

この小さな手でできること

見えない糸をたどって

すべてを 感じる

そう...誰にでも愛する人がいる

誰の心にも 大切な場所がある

さあ!その気持ちを無限に広げて

この星を全部故郷と言おう

～保護者の皆様へ～

お子様のご卒業おめでとうございます。9年間の義務教育を終え、心身共にたくましく成長したお子様の姿はとても立派です。この3年間多くの学校行事・学年行事の御協力いただき深く感謝申し上げます。不十分なこともあったと思いますが、職員一同愛情をもって接してまいりました。今後も、お子様の成長を陰ながら見守っていきたいと思います。本当にありがとうございました。